

塚ノ杵池で外来スイレンを取ろう！

塚ノ杵池は、ガガブタやジュンサイなどの希少な水生植物が生育するため池ですが、外来スイレンの繁茂によってその生育が脅かされています。

そこで、池の南東部に生育するガガブタと競合する外来スイレンを取り除く作業を行います。みんなで生物多様性の保全に繋がしましょう！

日 時：平成24年9月8日（土）午後2時～午後4時

集 合：午後1時30分～午後2時に、森の集会所へお越しください。

場 所：猪高緑地 塚ノ杵池

内 容：外来スイレンの除去

※スコップ等を用いて池底から外来スイレンを抜き取ります。

持 ち 物：長ぐつ、タオル、飲み物

※汚れてもよい服装でご参加ください。

そ の 他：スコップ、ビニル袋、軍手などは協議会で用意します。

主 催：なごや生物多様性保全活動協議会

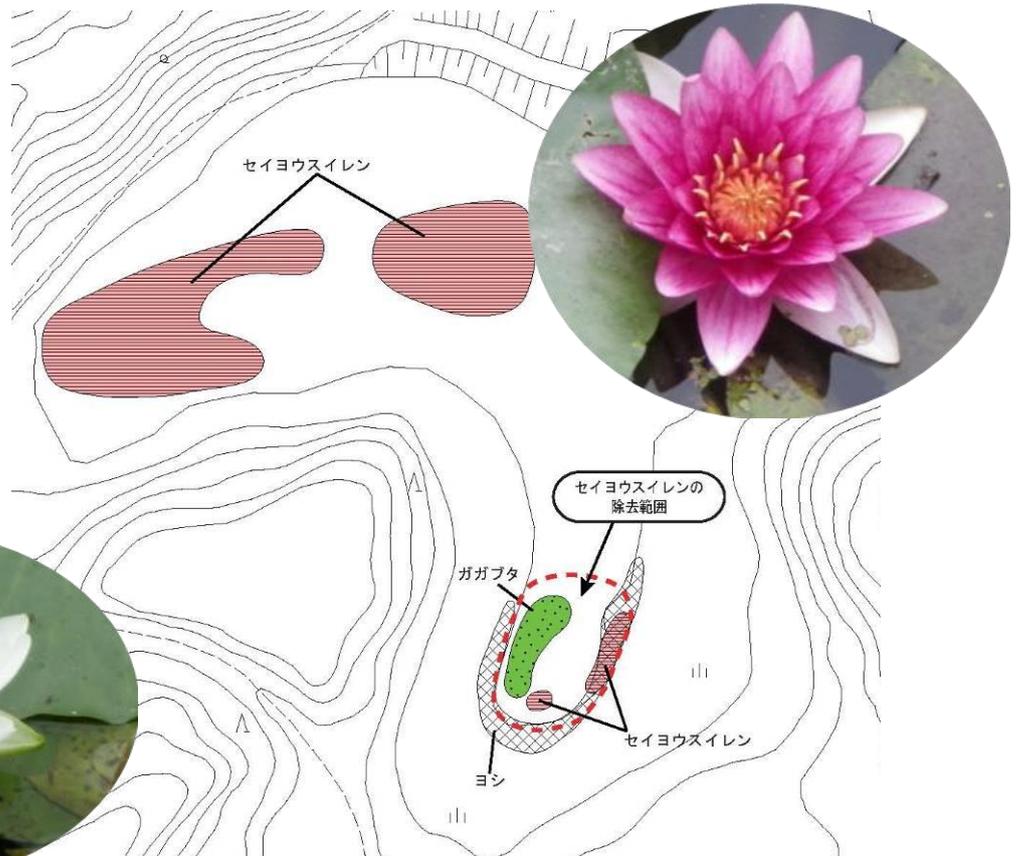
協 力：名東自然倶楽部

お 申 込：なごや生物多様性センター 担当：中村

電話：831-8104

メール：bdnagoya@kankyokyo.city.nagoya.lg.jp

※お申込は9月6日（木）までをお願いします。



■外来スイレンとは・・・

初夏から秋にかけて、水面に広がる葉の隙間から白や赤、ピンクなどの花を咲かせる外来スイレンは、ヨーロッパを原産とするセイヨウスイレンなどを品種改良して作られた園芸品種です。

愛知県では、「**自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例**」に基づいて、**県内の在来生物を圧迫し、その生態系に著しく影響を及ぼすおそれのある生物**を公表しています。外来スイレンも公表種に含まれており、**野外に放つことや種をまくことが禁止されています。**